

グローバルCOE「テキスト布置の解釈学的研究と教育」国際研究集会

日本における宗教テキストの諸位相と統辞法

日本の豊穡な宗教世界を、テキスト学の視点からその体系と構造を対象として、通時的な方法論も含みながら、分野横断的にその多様な位相を解析し、それらを貫く普遍的な統辞法を析出することを試みる。

開催期間

2008年7月18日～21日（研究集会19～21日）名古屋大学文系総合館  
エクスカージョン22日～23日（富山県南砺市城端善徳寺）

招請研究者

\*グローバルかつ比較文化的視点で、日本の宗教全般に関して深い学識と研究実績を有し、かつ国際的な研究ネットワークを形成している第一線の研究者

〈海外〉

イギリス○ロンドン大学、SOAS、日本宗教研究センター所長・ルチア・ドルチェ教授  
（日蓮・密教・図像学）

アメリカ○未定

フランス○ソルボンヌ高等研究院・宗教学部教授・ジャン・ノエル・ロベール教授  
（天台・慈円・和歌・仏教学）